

大斎節第4主日

特禱・詩編・聖書日課・代禱

(聖書日課は聖書協会共同訳)

◆特 禱

めぐみ深い父なる神よ、み子は、すべての人のまことの命のパンとなるために、天からこの世に降られました。どうかこの命のパンによってわたしたちを養い、常に主がわたしたちのうちに生き、わたしたちが主のうちに生きられるようにしてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

◆ヨシュア記 5：9～12

⁹主はヨシュアに言われた。「今日、私はあなたがたからエジプトでの恥辱を取り除いた。」そのため、その場所はギルガルと呼ばれ、今日に至っている。

¹⁰イスラエルの人々はギルガルに宿営していたが、その月の十四日の夕方、エリコの平野で過越祭を祝った。¹¹過越祭の翌日に当たるちょうどその日に、彼らは土地の産物を種なしパンや炒り麦にして食べた。¹²彼らが土地の産物を食べた翌日からマナは絶えた。もはやイスラエルの人々にマナはなく、彼らはその年、カナンので収穫されたものを食べた。

◆詩編 第34編 1～8

- 1 わたしは常に主をたたえ || 絶えず賛美を口にする
- 2 わたしの心は主をたたえ || 貧しい人もそれを聞いて喜ぶ
- 3 心を合わせて主をあがめ || ともにみ名をたたえよう
- 4 わたしが主を求めると、神はこたえられ || すべての恐れから助けてくださった
- 5 神を仰げば人の顔は輝き || 恥を受けることはない

- 6 苦しむ者が主に叫ぶと、神は聞き || 悩みの中から救い出してください
- 7 神を畏れる人の周りには、主のみ使いは陣を敷き || 彼らを助け出してください
- 8 主が恵みに満ちておられることを味わい知れ || 神に寄り頼む人は幸せ

◆コリントの信徒への手紙Ⅱ 5：17～21

¹⁷だから、誰でもキリストにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去り、まさに新しいものが生じたのです。¹⁸これらはすべて神から出ています。神はキリストを通して私たちをご自分と和解させ、また、和解の務めを私たちに授けてくださいました。¹⁹つまり、神はキリストにあって世をご自分と和解させ、人々に罪の責任を問うことなく、和解の言葉を私たちに委ねられたのです。²⁰こういうわけで、神が私たちを通して勧めておられるので、私たちはキリストに代わって使者の務めを果たしています。キリストに代わってお願いします。神の和解を受け入れなさい。²¹神は、罪を知らない方を、私たちのために罪となさいました。私たちが、その方にあつて神の義となるためです。

◆ルカによる福音書 15：11～32

¹¹また、イエスは言われた。「ある人に息子が二人いた。¹²弟のほうが父親に、『お父さん、私に財産の分け前をください』と言った。それで、父親は二人に身代を分けてやった。¹³何日もたたないうちに、弟は何もかもまとめて遠い国に旅立ち、そこで身をもち崩して財産を無駄遣いしてしまった。¹⁴何もかも使い果たしたとき、その地方にひどい飢饉が起こって、彼は食べるにも困り始めた。¹⁵それで、その地方に住む裕福な人のところへ身を寄せたところ、その人は彼を畑にやって、豚の世話をさせた。¹⁶彼は、豚の食べるいなご豆で腹を満たしたいほどであったが、食べ物を与える人は誰もいなかった。¹⁷そこで、彼は我に返って言った。『父のところには、あん

なに大勢の雇い人がいて、有り余るほどのパンがあるのに、私はここで飢え死にしそうだ。¹⁸ ここをたち、父のところに行って言おう。「お父さん、私は天に対しても、またお父さんに対しても罪を犯しました。¹⁹ もう息子と呼ばれる資格はありません。雇い人の一人にしてください。』²⁰ そこで、彼はそこをたち、父親のもとに行った。ところが、まだ遠く離れていたのに、父親は息子を見つけて、憐れに思い、走り寄って首を抱き、接吻した。²¹ 息子は言った。

『お父さん、私は天に対しても、またお父さんに対しても罪を犯しました。もう息子と呼ばれる資格はありません。』²² しかし、父親は僕たちに言った。『急いで、いちばん良い衣を持って来て、この子に着せ、手に指輪をはめてやり、足には履物を履かせなさい。²³ それから、肥えた子牛を引いて来て屠りなさい。食べて祝おう。²⁴ この息子は、死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかったからだ。』そして、祝宴を始めた。

²⁵ ところで、兄のほうは畑にいたが、家の近くに来ると、音楽や踊りの音が聞こえてきた。²⁶ そこで、僕の一人を呼んで、これは一体何事かと尋ねた。²⁷ 僕は言った。『弟さんが帰って来られました。無事な姿で迎えたというので、お父上が肥えた子牛を屠られたのです。』²⁸ 兄は怒って家に入ろうとはせず、父親が出て来てなだめた。²⁹ しかし、兄は父親に言った。

『このとおり、私は何年もお父さんに仕えています。言いつけに背いたことは一度もありません。それなのに、私が友達と宴会をするために、子山羊一匹すらくれなかったではありませんか。³⁰ ところが、あなたのあの息子が、娼婦どもと一緒にあなたの身代を食い潰して帰って来ると、肥えた子牛を屠っておやりになる。』³¹ すると、父親は言った。『子よ、お前はいつも私と一緒にいる。私のものは全部お前のものだ。³² だが、お前のあの弟は死んでいたのに生き返った。いなくなっていたのに見つかったのだ。喜び祝うのは当然ではないか。』

代禱項目

★世界の教会とそれに連なる人びとのため

【アングリカン・コミュニオン世界の聖公会】 ミャンマー（ビルマ）せいこうかい聖公会

【日本聖公会】 3/31 をもってていねんたいしよく定年退職されるすべてのきょうえきしや教役者のため

【東京教区】 せいきゆうしゆきょうかい聖救主教会、キッドスクール、せいきゆうしゆふくしかい聖救主福祉会（まこと保育園、ほいくえん深川愛の園、ぜんぶく善福寺愛の園）、がくどうライト学童クラブ、しゆきやう主教被選者マリ

ア・グレイスささもりたづしさい笹森田鶴司祭のこれからの歩みのため

【北関東教区】 しゆきやう主教パウロさいとうしげ斎藤茂樹せいきよきねん逝去記念（3/30）

【メリーランド教区】 せい聖アンデレきやうかい教会、せい聖ジョージ

せい聖マタイきやうかい教会

【エルサレム教区】 せい聖パウロきやうかい教会

【NCC】 にほんふくいんどうめい日本福音同盟（JEA）

【信施奉獻先】 ぶどうのいえのため

★神の愛と正義による平和と和解の実現のため

ことにパレスチナとシリアの平和のため、ウクライナ、ミャンマー、アフガニスタンの平安のため、平和と正義の実現を求めて活動している人々のため

★身近な人々との交わり、教会の交わりのため

ことにこの地域に生活する人々、教会に関わる諸団体・諸施設の営みを覚えて。入信志願者のため、また志願者が与えられるため

★悩み、悲しみまた困難のうちにある人々のため

- ・療養中・ご高齢の人々
- ・3/16 に起きた宮城・福島地震で被災した人々、東日本大震災および自然災害による犠牲者と被災者、支援する人々
- ・原発事故のために悩んでいる人々
- ・暴力や犯罪、差別や貧困のため、困難な生活を余儀なくされている人々
- ・新型コロナウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々、医療看護に携わっている人々。ことに職を失って路上生活を余儀なくされたり、生活が困難になった人々、その方々を支える人々
- ・一人で悩み、苦しんでいる人が教会につながり、神さまに近づくことができるように

★逝去された人びとのため

- ・今週、逝去記念日を迎える人々のため